

淡路市
地域おこし協力隊
活動報告書2024



女子野球タウンの推進へ



活動内容① ～女子野球の魅力を確認し、女子野球タウンを推進する～

淡路市は令和3年10月28日に女子野球タウンに認定され、令和4年9月5日に全日本女子野球連盟のサテライトオフィスが開設されました。全日本女子野球連盟と連携のもと、女子野球のイベント開催や、試合情報などSNSを中心に情報を発信しています。

併せて、淡路市では淡路BRAVE OCEANSが活動しており、淡路BRAVE OCEANSと連携しながら市内での大会誘致や試合をするなど、交流人口の創出にも努めています。今後も、女子野球の魅力を広めるとともに地域とのつながりを大切に活動していきたいと思います。

活動内容② ～第28回全国高等学校女子硬式野球選手権大会誘致～

今大会で28回目を迎えた女子硬式野球高校日本一を決める大会を淡路市へ誘致を行い、参加校も過去最大の62校となった。その中のベスト16が出揃う3回戦までが淡路市佐野野球場にて開催が実現した。

活動成果 ～女子野球の認知度向上～

- ・SNSにて、国内と国際情報配信
- ・淡路市内への女子野球大会誘致
- ・全日本女子野球連盟との連携
- ・女子野球の普及

今後の展望 ～野球界で唯一人口増加をする女子野球の未来へ～

現在、野球人口が男子野球では、小学生から大人まで全ての競技者人口が減っている状況にあります。

しかし、女子野球の人口は右肩上がり伸びている状況です。現在競技人口は増加しているものの、現状把握がうまくできていない中で、さまざまな事象が起きている部分が問題として上がってきている。今後は大会を誘致することに加えて、選手に安全・安心に競技を行なっていただける、環境を整えられるように活動を行っていく。

PROFILE

名前:善明 崇
出身:福岡県



地域に愛されるチームへ



活動内容 ~淡路BRAVE OCEANSの変化~

淡路BRAVE OCEANSは5年目のシーズンを迎えました。地域の方と会話する中で「兵庫ディオーネ」のワードを数多く耳にします。(※兵庫ディオーネとはかつて淡路市を本拠地として活動していた女子プロ野球チーム)

これは、女子野球を知ってもらえているという嬉しい気持ちと反面、淡路BRAVE OCEANSを知ってもらえていないという現状でした。

何の為に私たちのチームは存在しているのかというのを改めて見直しました。

女子野球の普及発展もちろんですが、淡路市の皆さんとの交流や淡路市の情報発信を昨年度以上に取り組みました。地域イベントに積極的に参加し、野球教室を開催。チームスポンサーの獲得で地域の企業様にご支援いただきまして、今後は更に地域に貢献できるように活動していきます。



PROFILE

名前: 中田 友実
 出身: 東京都

活動成果

- 地域企業からの支援2件 (関海事工業所様、株式会社関仲様)
- チーム車の提供 (日産キャラバン)
- チームコラボTシャツ・トレーナー提供 デザインロゴ含む
- ビデオカメラ・タブレット端末提供
- プロモーションビデオ提供 令和5年度から令和6年度にかけて
- チーム移動ジャージ提供
- SNSでのPR活動
- 【Instagram】 フォロワー1566名 (前年度327名UP)、全投稿280 (前年度97投稿UP)
- 【公式LINE】 登録数372名 (前年度107名UP) ※R6.3.31時点



今後の展望 ~地域と共に~

関西NO.1、自力での全国大会出場を目指します。

淡路市をはじめ地域の皆様に何で恩返しができるかと考えたときに、やはり【勝利】という結果報告が一番だと思いました。

チームが勝つためにご支援してくださる方々に少しでも笑顔を届けられるよう活動していきます。



活動内容 ~新しい出逢いとサポート~

NPO法人島くらし淡路を活動拠点として、淡路市へ移住を希望している方へのサポートや移住後も淡路市内でより良い暮らしが出来るように定住に向けた活動を行いました。また、シェアハウスを開始しその準備や入居に向けた仕組み作りや入居後のサポートを行いました。自身も移住者としてリアルな体験や淡路市での暮らしについて親近感を持ってお話することで「移住」に対するイメージを膨らます支援ができたと思います。

大正大学の地域実習の企業訪問や、淡路市と神戸学院大学のプロジェクトにも携わりました。東京で実施した交流会では大正大学による地域実習の発表の場を設け、当日の運営に携わってもらい、継続した関係性を保ち、関係人口の増加の一助となりました。

単身で移住された方々と単身で淡路島に在住している方々に特化し、交流会を企画、実施しました。移住したものの仲間ができず、島外に戻ってしまう人達がいることを知り、単身者のコミュニティ作りのきっかけを提供し、淡路島での生活がより充実し、定住に繋げるようにサポートしました。

活動成果 ~継続的な繋がりと関係人口の増加~

- 移住相談の実施（島内8回、島外5回）
- 交流会イベントの実施（10回）
- 淡路市での暮らしのPR（インスタ投稿14回）
- 関係人口の創出（大正大学の地域実習にて企業訪問：10社）
- 単身移住者が定住に向けた活動の推進（企業訪問・ヒアリング5社、イベント3回）
- 在住外国人が定住に向けた活動（国際文化交流イベントや語学交換会の実施（5件））

今後の展望 ~視野を広げて沢山のご縁を大切に~

引き続き、島くらし淡路が取り組んでいる移住相談や地域とまざる・まぜる活動に向けた交流会の実施を行っていきます。相談者が淡路市への移住に向けた丁寧なサポートや移住後も定住に向け、孤立せず豊かな暮らしができるように支援していきたいです。

淡路市内のいろんな場所に出向き、人との出逢いを大切にしながら、地域文化の継承や昔ながらの日本の良き文化を伝承していくと共に、単身で淡路市内に住んでいる方々が島外に戻ってしまわないように、コミュニティ作りを行い定住に繋げ、地域の活性化に繋がりたいです。

今年度実施したイベントで繋がりを持つことができた島外の人達との継続した関係性を保ち、関係人口の増加に努め、地域の活性化や魅力の向上に繋げていき、島外の人に向けた移住ツアーを企画し淡路島の魅力を体感してもらい、関係性作りのきっかけを提供することで地域の発展に貢献したいです。



PROFILE

名前: 甲斐美ぎわ

出身: 兵庫県神戸市